

第 71 回制度設計専門会合 議事要旨

日時：

令和 4 年 3 月 24 日 14：00～17：23

出席者：

武田座長、岩船委員、圓尾委員、安藤委員、大橋委員、草薙委員、末岡委員、松田委員、松村委員、村上委員、山口委員

（オブザーバーについては、委員等名簿をご確認ください）

●最終保障供給料金の在り方について

最終保障供給料金の在り方について、事務局及び公正取引委員会からの報告を踏まえ、事務局資料をもとに討議が行われた。その結果、次回以降検討を深めていくこととされた。

●北海道エリアにおける電圧調整機能の公募調達等について

北海道エリアにおける電圧調整機能の公募調達等について、事務局資料をもとに討議が行われた。その結果、「北海道エリアにおける電圧調整の機能公募」については事務局案のとおり進めることとされた。「東京エリアにおける 2025 年度向けブラックスタート機能の再公募」については、委員からの意見を踏まえ、事務局から東京電力パワーグリッドへ、今回の議論を踏まえて対応を検討するよう伝えることとされた。また、次回以降の公募に向けた改善事項として技術検討の実施の徹底については、事務局案のとおり進めることとされた。

●2023 年度からの新たな託送料金制度（レベニューキャップ制度）における調整力費用の算定方法について

2023 年度からの新たな託送料金制度（レベニューキャップ制度）における調整力費用の算定方法について、事務局資料をもとに討議が行われた。その結果、事務局案のとおり進めることとされた。

●2022 年度における需給調整市場の事前的措置の対象とする事業者の範囲について

2022 年度における需給調整市場の事前的措置の対象とする事業者の範囲について、事務局資料をもとに討議が行われた。その結果、事務局案のとおり進めることとされた。

●スポット市場価格の動向等について

スポット市場価格の動向等について、事務局資料をもとに討議が行われた。その結果、事務局案のとおり進めることとされた。

●旧一般電気事業者の不当な内部補助防止策コミットメント実効性確保に向けた取組について

旧一般電気事業者の不当な内部補助防止策コミットメント実効性確保に向けた取組について、事務局資料をもとに討議が行われた。その結果、事務局案のとおり進めることとされた。

●自主的取組・競争状態のモニタリング報告（令和３年１０月～１２月期）

自主的取組・競争状態のモニタリング報告（令和３年１０月～１２月期）について、事務局から報告があった。